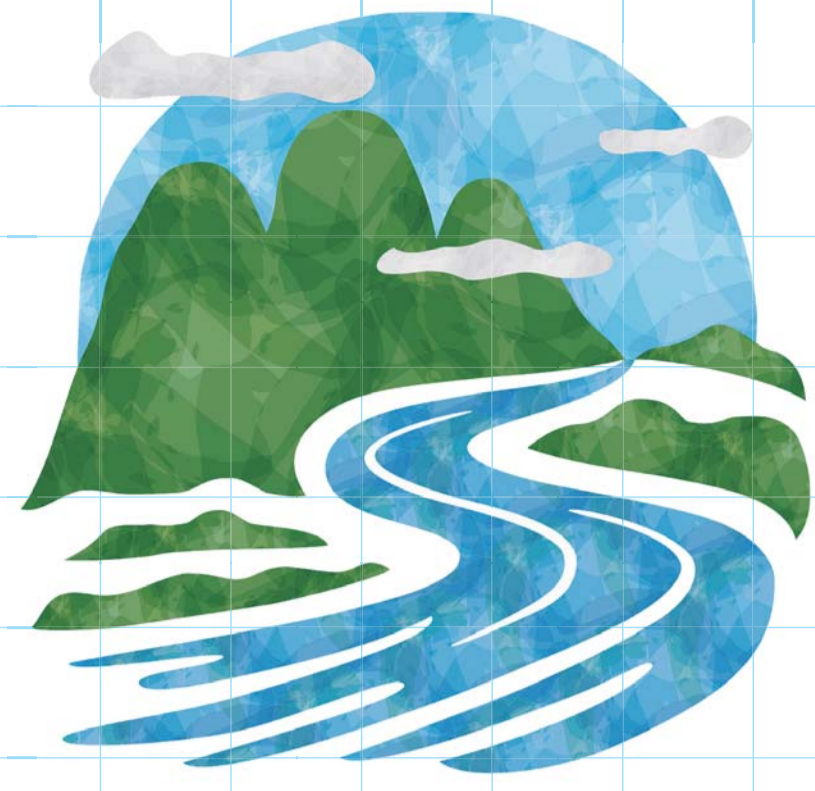


堤防の役割

みんながいつも、なにげなく使っているこの場所は「堤防」といって、大切な役割があるんだよ。



物部川・仁淀川の過去の災害の様子



昭和50年8月
土佐市蓮池地区



平成26年8月
日高村沖名地区



昭和47年7月
香美市神母ノ木地区

家が流されたり、水に浸かったりして大変なことになるのね!!
自分の身を守る取り組みを家族で話し合いましょう



もし堤防が壊れたら...



令和元年10月(令和元年東日本台風)
信濃川水系 千曲川(長野県 長野市)



平成30年7月(平成30年7月豪雨)
高梁川水系 小田川(岡山県 倉敷市 真備町)



平成27年9月(平成27年9月関東・東北豪雨)
利根川水系 鬼怒川(茨城県 常総市)

※決壊とは、堤防が壊れることをいいます。

物部川



南国市 茨西地区 河口(海)から2.0kmのところ



平成30年7月(平成30年7月豪雨)

大雨が降ると

仁淀川



土佐市 中島地区 河口(海)から4.4kmのところ



平成26年8月(台風12号)

みんながいつも見ているおだやかな川だね



大雨が降って川の水が増えてもあふれないように堤防が守ってるんだね

